



たまな 市議会だより

平成27年
12月定例会
平成28年2月1日発行
NO.41



■「ミニ門松をつくろう」

12月20日、歴史博物館こころピアでミニ門松づくりの体験学習がありました。小学生11人、12家族が参加して、かわいい門松が完成しました。

◎新年のごあいさつ

..... P2～P3

◎定例会・委員会報告

..... P4～P8

◎ここが聞きたい!一般質問 12名登壇

..... P9～P14

◎市民の声「子育てしやすいまちに」

..... P16

平成27年第5回玉名市議会（定例会）で新議長に永野忠弘氏、副議長に江田計司氏が選出されました。また、各常任委員会等の構成が決まりました。

新年のごあいさつ



副議長
江田 計司



議長
永野 忠弘

年頭に際し、市民の皆様と謹んで新春の御祝詞を申し上げますとともに、平素から市政に対する御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私も昨年の12月、第6代議長・副議長に就任いたしました。もとより微力ではございますが、決意を新たに地方自治の発展と住民福祉の向上に最善の努力をいたす所存でございます。また、任期後半を迎え各常任委員会等も構成を一新。改めてそれぞれの所管における審査・調査の充実を図ってまいります。

さて昨年、1市3町合併による新生「玉名市」発足から10周年を迎えました。多くの行政課題を抱える中、住民の将来に責任を果たさなければならぬ立場から、将来の玉名地域を展望したからこそ実現した市町合併。以来、後世に誇れる新市建設を目指し、議会も市政発展のために

尽力してまいった次第です。

しかしながらこの10年、事務の複雑化・多様化や行政改革の推進、常に発生する市民の新たな行政需要への対応により、行政の在り方は大きく変化。同様に、議会に求められるもの、議会の在り方も変化してきております。特に、分権化社会の進展は、首長・議会の二元代表制における議会の重要性を再確認させ、地方議会の果たす役割と責任を拡大させました。今、議会機能の適切な発揮に大きな期待が寄せられていると感じております。

議会の本質的役割とは、自治体の施策を吟味し、案件を議論し、可否の決定を下すこと。首長の追認機関でも賛助機関でもなく、合意形成の要として何より首長が執行する自治体の施策を最終的に決定する「議決機関」です。議会の決定は大いに尊重される反面、我々は議決に対し大きな責任を負っています。だからこそ我々は高尚かつ充実した議会審議に努める義務があり、そのためには次の3点が重要だと認識しております。

第1に「十分な市民との対話」。現に市民が市政に対し何を望んでいるか、対話を重ね市民の意思（民意）を的確に拾うことは「市民のための市政」の原点です。第2に「活発な議員間討議」。多数派の意見を尊重するのが民主主義ですが、互いの理解と譲歩があってこそ合意達成です。民意実現の最善の方法を導くためには、議員同士が自由かつ徹底的に討議を尽くさねばなりません。

第3に「積極的な審議過程の公開」。議決という最終決定に至るまで一体何が争点・論点とされたか、審議過程の情報を市民に公開・共有することで説明責任を果たすとともに、議会に対する真の理解を深めていくことが必要です。

この3点を意欲的に実践することで議会活性化を図るとともに、正常で活発な議会の監査機能・チェック機能の作動を徹底し、二元代表制の一翼たる気概をもって、市民の信頼に応え得る豊かな議会を築いてまいります。

また、現在、政策の大きな転換期にあると感じております。我が国における人口減少問題が表面化し、これを背景に地方の衰退が危惧され、非常に深刻化しております。郷土に興味関心がなく魅力的な仕事もなければ、若者の流出を防ぐことはできません。まして若者が望む行政施策がないなら尚更です。地域経済活性と地方再生のためにも、定住化・人口増は最重要課題。そこで議会に求められているものは、次世代の地域を担い牽引していく若者の意見の政策への反映、そして一過性でない長期ビジョンに基づく恒久的施策の提案です。時代変化にかなった市政運営で、人の賑わいと活力溢れる玉名の創生のため最大限の努力を傾注してまいります。結びに、どうか本年も市議会に対するなお一層の御指導・御厚誼を賜りますようお願いし申し上げ、新年のあいさつといたします。

各常任委員会等の構成

構成委員の紹介

平成27年12月2日 選任
（◎は委員長、○は副委員長、敬称略）

◆総務委員会 （定数8名）

◎前田 正治

◎田中 英雄

◎近松恵美子

◎多田隈啓二

◎北本 将幸

◎西川 裕文

◎嶋村 徹

◎内田 靖信

◎永野 忠弘

◎吉田 喜徳

◎作本 幸男

◎吉田 喜徳

◆建設経済委員会 （定数8名）

◎田畑 久吉

◎横手 良弘

◎宮田 知美

◎吉田 喜徳

◎松本 憲二

◎西川 裕文

◎徳村登志郎

◎内田 靖信

◎城戸 淳

◎田中 英雄

◎中尾 嘉男

◎田畑 久吉

◎竹下 幸治

◆議会運営委員会 （定数7名）

◎横手 良弘

◎吉田 喜徳

◎西川 裕文

◎内田 靖信

◎田中 英雄

◎中尾 嘉男

◎田畑 久吉

◎竹下 幸治

新年のごあいさつ



年 男の本年も、市民の皆様と共に、世界一の玉名づくり。
西川 裕文

謹 賀新年。合併11年目、市民の皆様と共に勇往邁進します。
横手 良弘

合 併10年を迎え、今後の市政発展に全力で取り組みます。
作本 幸男

市 民の声を市政に生かし、実現に全力で努力。
田畑ひさよし

迎 春 本年も皆様にとりまして良い年でありましように
嶋村 徹

新 年も誰もが住みたい元気な玉名を作る為に全力投球!!
北本 将幸

多 くの方々と語り合い、「幸せ感」一杯の玉名にしたい。
近松恵美子

任 期折り返し。改めて襟を正し、郷土と市政発展に尽力します。
小屋野幸隆

見 猿。聞か猿。言わ猿。にはなりません。見て聞いて発言します。
多田隈啓二

賀 正！農業王国玉名 地方創生の波に乗ってさあ飛躍!!
福嶋 譲治

新 市十年、市民中心の市政を目指して、前進あるのみ!!
森川 和博

年 したけて志し違わぬ市政かな。
竹下 幸治

今 年は申年、私の年です。年男らしく玉名の為飛び跳ねます。
松本 憲二

謹 賀新年。老若男女活躍出来る玉名地方創生を目指す。
宮田 知美

小 中一貫教育と玉名市発展に一貫した創成戦略に全力。
高村 四郎

旧 本庁跡地周辺整備を進め、中心市街地の活性化!
吉田きとく

合 併して10年。住みやすい玉名の為一生懸命頑張ります。
江田 計司

3 年目の大切な一年。議員力を磨きこの一年走りまします。
徳村登志郎

立 憲主義を取り戻す運動が熊本から。私も頑張ります。
前田 正治

謹 賀新年 若者の視点活かし、玉名未来発展を願うでござい。
中尾 嘉男

新 年を新たな心で迎えられる日本の文化に感謝!
永野 忠弘

主な討論

議第119号 平成27年度玉名市一般会計補正予算(第4号)

新玉名駅駐車場拡張に伴う設計費(地積測量・工事設計)に関する討論

原案反対

前田正治議員

駅前駐車場は新幹線利用者に限らずだれでも駐車可能であり、最大14日間とめられる。駐車場の混雑はこの条例上の問題と無関係ではない。私は条例上の位置づけや駐車期間の見直しなど要求してきた。他議員からはゲートの設置や有料化などの意見もある。

現在の駐車場混雑対策が不十分なもとで、また、新たな駐車場を市が設置することには反対。修正案に賛成する。

原案賛成

田中英雄議員

多くの市民が駐車場不足に困っている。民間資本で建設してもコストが回収できないし、利用料金が高くなる。

市が増設することで玉陵中学校の行事の際にも利用可能となり、地域が活性化する。

原案反対

近松恵美子議員

現地調査したところ、山鹿、合志、宇土、天草、熊本など市外の車が大半だった。また、目的外使用もあると聞く。駐車場混雑解消に対し、土地を新たに買収することに反対ではないが、財政問題で、体育施設も有料化してきている今日、まず、駐車場も有料化に向かうべきと考える。新幹線を使わない市民もいる中で、受益者負担を考えるべきである。

原案反対

松本憲二議員

〔新玉名駅駐車場拡張に伴う測量・設計予算削減に賛成・原案反対〕

駐車場については、現駐車場の目的外利用の徹底検証を行ってから拡張すべきと考える。よって現段階では次期尚早である。

国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進費に関する討論

原案反対

内田靖信議員

〔国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進費削減修正案賛成〕

主に2020年の東京オリンピック大会におけるレスリング競技選手等の合宿誘致により地域振興を図るとのことだが、具体的計画性に乏しく、諸外国関係者との連携も希薄で事業化の見込みも極めて低い。また、長期間にわたる人件費や体育施設等の修理等により玉名市財政負担は増加の一途をたどり費用対効果の観点からも市民の理解を得ることは困難である。

原案賛成

田畑ひさよし議員

〔玉名の発展のために原案賛成・修正案反対〕

オリンピック・パラリンピックを通じて、玉名の活性化・発展を目指そうという発案がすばらしいと思う。

また、玉名市レスリング協会等と協力して、中体連などさまざまな大会を開催すれば、波及効果で旅館や食堂も活性化する。

「玉名と言えばレスリング、レスリングと言えば玉名」この知名度を、日本国内あるいは世界にさらに広めて、将来の玉名の発展を考えていこう。

吉田きとく議員

〔国際スポーツ大会キャンプ誘致推進費は原案賛成の立場で討論〕

論理的数値的な実現性、経済波及効果、費用的効果、誘致活動スケジュール、課題等々を、スポーツ全般に精通しレスリングに造詣の深い専門家により、調査・研究し、「詳細」に提示、「計画」を立てるスタートの人件費だ。すでに、各種目に対し各自自治体が名乗りを上げている。玉名市の名声を世界に国内に高めるため、また、活性化を目指して、この千載一遇のチャンスを逃してはならない。

田中英雄議員

ラグビーWCやオリンピック開催に合宿地として誘致できれば玉名市が活性化する。専任の担当者置くことで職員の負担を軽減することにもなる。

新玉名駅駐車場拡張に伴う設計予算 否決!!

国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進予算 否決!!

12月定例会

平成27年第5回定例会が11月30日から開催された。継続審査になっていた26年度一般会計歳入歳出決算等決算議案や今期提出された27年度一般会計・特別会計等補正予算案・条例案件・人事案件・その他合わせて40議案を審議した。また、正副議長の選挙を行ない、議長に永野忠弘議員、副議長に江田計司議員を選出した。会期の最終日の12月22日は、議案は採決したが、公立玉名中央病院企業団議会議員と有明広域行政事務組合議会議員の補欠選挙の日程が終了せず、会期を2月25日まで延長し、閉会しなかった。

主な採決の結果

◎一般会計補正予算については、総務委員会より新玉名駅駐車場拡張に伴う設計費(地積測量、工事設計9百万円)と、文教厚生委員会より国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進費(80万8千円)を、それぞれ補正予算から削除を求める修正案が提出され、本会議で修正可決した。

◎その他の予算案8件と条例案件の「玉名市個人番号の利用に関する条例の制定」など11件・人事案件の「人権擁護委員候補者の推薦」2件・指定管理者の指定など6件については、それぞれ可決した。

◎意見書案の複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書の提出については否決。TTPP(環太平洋パートナーシップ協定)「大筋合意」全文書、全情報の公開と国会での徹底審議を求める意見書の提出については可決し、関係機関へ意見書を提出した。

◎継続案件のインフルエンザ予防接種の無料化を求める陳情については不採択とした。

主な討論

議第84号 平成26年度玉名市一般会計歳入歳出決算

議第91号 平成26年度玉名市水道事業会計決算

原案反対

前田正治議員

シェフコ地下水問題で住民の不安は事前に住民説明会を開催しなかった市と、説明と全く異なる大量の地下水をくみ上げたシェフコにあることは歴然である。シェフコに何の責任も求めず、シェフコ水道工事費用を市が負担したことは問題だ。さらに、副市長車の購入で議会への説明不足や支所窓口の民営化など容認できない。平成26年度一般会計決算、水道事業会計決算に反対する。

原案賛成

田中英雄議員

市が水道管を布設するには、当然水道条例に基づいて適切な支出が行なわれている。我々も理解して、チェック・承認している。また、大口の水道の使用が認められるし、十分に費用対効果を勘案して布設している。シェフコに対しての水道布設料を市が負担したということは、事実誤認である。

原案賛成

徳村登志郎議員

〔軽減税率に関する意見書採択の立場から〕

消費税の軽減税率の対象は、生活に不可欠な食品全般と定期購読される新聞に決まった。消費税は、社会保障の充実と安定のため、8%から10%へ引き上げられる。公明党は、国民の皆さまから「日常生活に欠かせない食料品については、低い税率を適用してほしい」と強い要望を受けて、一貫して軽減税率の同時導入を訴えてきた。市議会においても賛同を求めるものである。

空家等対策推進!! 新玉名駅駐車場混雑緩和対策？

平成27年12月15日午前10時から開催

総務

■予算1件・条例5件・その他1件・意見書1件
 ■主な審査項目
 ・27年度一般会計補正予算
 ・玉名市個人番号の利用に関する条例の制定
 ・玉名市空家等対策の推進に関する条例の制定
 ・工事請負契約の締結
 ・複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書の提出

Q、道路橋りょう整備事業債は、新玉名駅の駐車場増設に伴う測量等に充てるための事だが、以前は、都市再生整備事業債だったが、これでいいのか。その内訳を示してほしい。
 A、駐車場を増設する箇所が、市道の付属物で変更になるため、道路橋りょう整備事業債で行なった。内訳は、地積測量業務に600万円、工事設計業務に300万円の事業費計900万円、その95%が起債。
 Q、マイナンバーの通知カードの発送は終わったのか。
 A、11月末に終わっているが、12月10日現在で、2千300通が戻ってきている。内訳は、宛先不明が1千680通、預かり期間超過が605通、

Q、空家解体の行政代執行の予算は、行政代執行の代金の担保として、土地をおさえることはできないのか。
 A、本人負担が原則である。まず指導・助言をし、勧告等をする。そして命令をする。その後の最終手段として行政代執行である。予算は新年度に計上する。土地を担保にはできないが、行政代執行の代金は、国税と同じように徴収ができるので、その方法で行なう。
 ※新玉名駅駐車場の混雑緩和策としては、用地拡張以外にも、ゲートを設置するなどの対策が考えられる。用地が十分でなく、用地を拡張するのには、用地をすべきと考える。また、新玉名駅駐車場の拡張に伴う関連予算算出され、賛成多数で可決した。

農家経営安定化のため利子補給を実施

建設経済

平成27年12月16日午前10時から開催

■予算7件、条例1件、その他2件
 ■主な審査項目
 ・27年度一般会計補正予算
 ・玉名市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定

Q、みかん価格下落対策経営安定資金利子補給金の対象者は。
 A、農業粗収益が前年度と比べ10%以上30%未満減少した農家27名に、利率0・35%から0・45%で融資。農業粗収益が30%以上減少した農家8名に、利率0%で融資し、融資期間は融資を行なってから3年間で、融資限度額は600万円である。
 Q、市営住宅維持管理委託料の空室補修分の増額と空室状況は。
 A、本年度予算として40件分を組んでいたが、10月現在で33件実施しており、現時点で8件が空室、

また、さらに7件が空室になる予定で、予算が足りないため増額するものである。現在入居を停止している大倉団地と一本松団地以外に年間を通して空室となる部屋はなく、適宜入居募集をしている。
 ※新玉名駅駐車場の混雑問題については、執行部から現状では増設しなければ足りないとの説明があり、委員からも今回は混雑解消のため増設すべきとの意見があったが、複数の委員から、有料化や維持管理費の検討を求める意見が出された。なお、委員から、新玉名駅駐車場拡張の関連予算を削減する修正案が提出されたが、賛成少数で否決した。
 ※TPP「大筋合意」全文書、全情報公開と国会での徹底審議を求める意見書については、委員から「玉名市は農業が盛んな地域であり、ミカン・トマトその他いろいろな農産物に、TPPの影響が必ずあるものと危惧している」との意見もあり、全員一致で可決すべきものと決定した。

平成27年第5回定例会 議案の審議結果

■全会一致で承認、可決した議案

議番号	議 案 名	議番号	議 案 名
議第85号	平成26年度玉名市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	議第129号	玉名市空家等対策の推進に関する条例の制定について
議第86号	平成26年度玉名市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	議第130号	玉名市社会体育施設条例の制定について
議第87号	平成26年度玉名市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	議第131号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第88号	平成26年度玉名市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算	議第132号	玉名市税条例等の一部を改正する条例の制定について
議第89号	平成26年度玉名市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算	議第133号	玉名市有財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第90号	平成26年度玉名市九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計歳入歳出決算	議第135号	玉名市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
議第92号	平成26年度玉名市公共下水道事業会計決算	議第136号	玉名市立小中学校運動場夜間照明施設条例の一部を改正する条例の制定について
議第93号	平成26年度玉名市農業集落排水事業会計決算	議第137号	玉名市立小中学校体育施設等使用料条例の一部を改正する条例の制定について
議第120号	平成27年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	議第138号	玉名市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第121号	平成27年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	議第139号	指定管理者の指定について
議第122号	平成27年度玉名市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	議第140号	指定管理者の指定について
議第123号	平成27年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第2号)	議第143号	市道路線の廃止及び認定について
議第124号	平成27年度玉名市九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計補正予算(第2号)	議第144号	工事請負契約の変更について
議第125号	平成27年度玉名市水道事業会計補正予算(第3号)	議第145号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第126号	平成27年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	議第146号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第127号	平成27年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	意見書案第7号	TPP(環太平洋パートナーシップ協定)「大筋合意」全文書、全情報の公開と国会での徹底審議を求める意見書の提出について
議第128号	玉名市個人番号の利用に関する条例の制定について		

■賛否の分かれた議案

議 案		北本 将幸（無会派）	多田 限啓二（無会派）	松本 憲二（自友ク）	徳村 登志郎（公明党）	城戸 淳（新生ク）	西川 裕文（新生ク）	嶋村 徹（市民ク）	内田 靖信（自友ク）	江田 計司（無会派）	田中 英雄（市民ク）	横手 良弘（市民ク）	近松 恵美子（無会派）	福嶋 譲治（無会派）	宮田 知美（市民ク）	前田 正治（共産党）	作本 幸男（新生ク）	森川 和博（第2市民ク）	高村 四郎（自友ク）	中尾 嘉男（無会派）	田畑 ひさよし（第2市民ク）	小屋野 幸隆（第2市民ク）	竹下 幸治（市民ク）	吉田 幸とく（第2市民ク）	永野 忠弘（自友ク）	議決結果		
議第84号 平成26年度玉名市一般会計歳入歳出決算		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	議長	○	×	欠席	○	○	○	○	○	○	原案可決 （賛19、反3）	
議第91号 平成26年度玉名市水道事業会計決算		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	議長	○	×	欠席	○	○	○	○	○	○	原案可決 （賛19、反3）	
議第119号 平成27年度玉名市 一般会計補正予算 （第4号）	議員提出修正案（第1号）【歳出】 新玉名駅駐車場拡張に伴う設計 費（地積測量・工事設計）の削除	×	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	×	×	議長	修正案可決 （賛12、反11）		
	議員提出修正案（第2号）【歳入】 国際スポーツ大会キャンプ等誘 致推進費の削除	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	議長	修正案可決 （賛12、反11）		
	総務委員会提出修正案【歳入】新 玉名駅駐車場拡張に伴う設計費 （地積測量・工事設計）の削除	×	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	議長	修正案可決 （賛12、反11）		
	文教厚生委員会提出修正案【歳 出】国際スポーツ大会キャンプ 等誘致推進費の削除	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	議長	修正案可決 （賛12、反11）		
	修正した部分を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛23、反0	
議第134号 玉名市静光園老人ホーム条例 を廃止する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 （賛22、反1）	
議第141号 普通財産の無償譲渡について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 （賛22、反1）	
議第142号 普通財産の無償貸付けについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 （賛22、反1）	
意見書案第6号 複数税率による軽減税率 の導入実現を求める意見書の提出について		×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	議長	原案否決 （賛8、反15）	

※市民ク…市民クラブ／新生ク…新生クラブ／自友ク…自友クラブ／無会派…無会派／第2市民ク…第2市民クラブ

陳情 審議結果

	件 名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
陳第5号	インフルエンザ予防接種の無料化を求める陳情	文教厚生委員会	不採択 (全員一致)	不採択 (賛成少数)

人 事

人権擁護委員候補者の推薦について同意しました。(敬称略)	★人権擁護委員候補者	にしもり 西森 ひとし 等	きただ こ 北田みち子
------------------------------	------------	---------------	-------------



議員 産業振興のため、市の融資政策は、振興を図るには融資額拡大や利子補給の上乗せなど、従来以上の支援が必要。見解を聞く。

産業経済部長 玉名市の融資制度として「玉名市中小企業経営安定資金保証制度」、「玉名市季節資金融資制度」など4つの制度を準備している。今後「玉名市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を進める中で、地域資源を活用



▲年末商戦に備える商店街

議員 新幹線新玉名駅の駐車場拡張の補正予算が計上されているが、新幹線の利用者の方々の利便性を考慮すれば、有料駐車場にした上で、無料券や地域振興券などを発行して対応すべきであると思うがどうか。

建設部長 駐車場が混雑した際には、交流広場や多目的広場を臨時的に開放



▲九州看護福祉大学学生の皆さまの協力を得て実施された玉名市防災訓練

議員 TPPの影響は考慮してあるか。

産業経済部長 イチゴ、トマト、ミカン、玉名市が全国に誇る特産品である。TPPの影響は、現段階では十分な情報がないことから、数値で示すのは難しい状況だが、少なからず影響があるものと危惧している。具体的対策が打ち出された際には、敏速に対応し、影響を最小限にとどめるよう事業推進を図っていく。

前田 正治
(共産党)

TPP「最小限にとどめるよう」事業推進を図る

議員 新玉名駅前に拡張する駐車場は駅の利用者専用か。専用なら、目的外駐車対策をどうするか。

建設部長 新玉名駅の駐車場については、専用駐車場の方向で条例の規定について検討を行なう。また、駅利用者以外の駐車については、禁止行為看板の設置による周知の徹底や見回りによる目的外駐車に対しての指導等を行なう。

議員 新玉名駅前には拡張する駐車場は、専用駐車場の方向で条例の規定について検討を行なう。また、駅利用者以外の駐車については、禁止行為看板の設置による周知の徹底や見回りによる目的外駐車に対しての指導等を行なう。

建設部長 新玉名駅の駐車場については、専用駐車場の方向で条例の規定について検討を行なう。また、駅利用者以外の駐車については、禁止行為看板の設置による周知の徹底や見回りによる目的外駐車に対しての指導等を行なう。

西川 裕文
(新生クラブ)

玉名市総合防災訓練について

議員 本年度は、市内での訓練であったが、訓練のテーマは何だったか。そして、訓練の成果はどうだったか。

総務部長 本年度の防災訓練のテーマは、本年9月に茨城県常総市の鬼怒川で発生した大規模水害を教訓に、市職員及び関係機関を対象に災害対策本部設置訓練、避難所開設訓練及び避難行動要支援者の搬送訓練を実施した。今回の訓練を通じ、市内の組織や関係機関など、お互いの役割や連携を改めて確認できた、実践に役立つ効果的な訓練であった。

議員 本年度は、市内での訓練であったが、訓練のテーマは何だったか。そして、訓練の成果はどうだったか。

総務部長 本年度の防災訓練のテーマは、本年9月に茨城県常総市の鬼怒川で発生した大規模水害を教訓に、市職員及び関係機関を対象に災害対策本部設置訓練、避難所開設訓練及び避難行動要支援者の搬送訓練を実施した。今回の訓練を通じ、市内の組織や関係機関など、お互いの役割や連携を改めて確認できた、実践に役立つ効果的な訓練であった。

キャンプ等誘致関連の詳細な計画作成を！ 文教厚生

平成27年12月17日午前10時から開催

■予算3件・条例5件・その他4件・陳情1件（継続審査）

■主な審査項目

- 平成27年度一般会計補正予算
- 平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算
- 社会体育施設条例の制定
- 都市公園条例の一部を改正する条例の制定
- 静光園老人ホーム条例を廃止する条例の制定
- 普通財産の無償貸付け

■主な質問と回答

Q、生活保護事業交付金を過大に受けていたことについて。

A、3名の被保護者の年金受給手続きをさせておらず、保護費が過大に支出されていた。返還処理については、既に済んでいる。

Q、キャンプ地誘致予算について、人選、行動計画等は明確になっているか。

A、人選については、レスリング競技団体の方にお願する方向。誘致の方法については、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の事前トレーニング候補地ガイドに掲載し、各国からのオファーを待つ予定。

Q、キャンプ地誘致の玉名への経済効果をどうとらえているか。

A、キャンプ地誘致の点では、大きな経済効果は見込めないと考えているが、子供たちや競技団体との国際交流、スポーツ振興での効果が大きいと考えている。

Q、部活動から社会体育へ移行しても、社会体育施設の減免措置を適用するのか。

A、部活動から社会体育への移行期間である平成30年度末までの間に検討する。

Q、静光園老人ホーム敷地の無償貸し付けの5年経過後の方針は。

A、その後は、5年間で有償貸し付けを行なう。なお、有償貸し付け期間内又は、期間終了後に売却する方針である。

※なお、委員から国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進の予算を減額する修正案が提出され、可決した。

■陳情

継続審査となっていたインフルエンザ予防接種の無料化を求める陳情は、無料化にする場合、相当の財政負担が予想されるため、不採択とした。

ふるさと納税(寄附金)増額の対策を！ 決算特別

平成27年10月27・28日午前10時から開催

■審査項目（平成26年度決算議案）

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 介護保険事業特別会計
- 簡易水道事業特別会計
- 水道事業会計
- 公共下水道事業会計

■主な質問と回答

Q、市税の差し押さえの執行は、滞納者の状況を把握するのが前提と思うが、無益な差し押さえをしていないか。

A、差し押さえについては、滞納者の状況に応じて執行しており、差し押さえ可能なものを押さえしている。

Q、保育料の滞納について、5年以上何も処理しないケースはあるのか。

A、滞納世帯には、毎月納付指導を行なっているが、今後は地方税法に準じて、滞納処分を行なう場合もある。

Q、ふるさと納税(寄附金)について、今後、寄附金の増額をしていく方策はあるのか。

A、寄附金の実績は、年々増えているが、今後はクレジット決済でも寄附できるように民間委託を検討し、

Q、水道事業の有収率が低下しているが、向上対策は行なっているのか。

A、有収率が低いことは、以前から指摘があつており、厳しく受けとめている。また、具体的な漏水調査から修理する段階までは至っていないが、今後は計画的な漏水調査を行ない、有収率向上を図っていく。

Q、国保会計の赤字が、前年と比べて増えた原因は。

A、人口及び被保険者数の減少による国保税の減収、前期高齢者交付金の減額、医療費の増加に伴い市の負担が増えたことが原因とされている。

Q、花しょうぶまつりの期間中、多数の来場者がある割には、玉名に経済効果があるとは思えない。市はどのように認識しているか。

A、来場者が昼食をとれる場所が少ないことが、一番の課題と認識しているが、現在実施している、玉名ふるさと旅行券事業が経済効果の向上につながるかと考えている。



田中 英雄
(市民クラブ)

待機児童ゼロのためには 保育士の確保を

議員 公立保育所の臨時採用の保育士の雇用条件が悪すぎる。待機児童ゼロを実現するためには適切な待遇を整えて保育士を確保すべきだ。最低でも時給1千100円をベースに賃金を設定すべき！

健康福祉部長 保育士の仕事は子どもの健康と安全を守り、人格形成に重要な乳幼児期に専門的知識と技術をもって保育をする、重要なものであると認識をしており、適切な処遇が確保されるべきものと考えている。

今後、賃金単価の引き上げに加え、雇用形態や福利厚生面の改善について、前向きに検討し、保育士確保による待機児童の解消を図りたいと考えている。

福岡空港と玉名を結ぶバス路線を 導入し、活性化の起爆剤に！

議員 福岡市までの距離が玉名市とほぼ変わらない日田市には、福岡市間に

1日47往復の高速バスと市内3系統の循環バスがある。福岡市への通勤・通学、観光、帰省客の利便性をよくするため、新幹線の運賃よりかなり安く利用可能な福岡空港への高速バスを導入すれば、玉名市民の生活に活気をもたらし、県北の観光に多大な好影響が期待できる。真剣に考えてみるべきだ。

企画経営部長 本市は、福岡空港までの主要な移動手段として九州新幹線新玉名駅を有し、駅利便性向上の観点から新幹線利用を促進する立場にある。また、県が事務局となって組織されている阿蘇くまもと空港国際線振興協議会の会員として、当空港の拠点性向上に向けた利用促進にも取り組んでいる。市民の利便性を考えれば貴重な提案であるが、現時点では考えていない。

日田バス
お出かけは、安全で快適な高速バスで!!

福岡⇄日田 1日47往復!
土日祝ノンストップ系統
博多バスターミナル～日田直行系統1日3往復運行中!
運行間隔:15～60分間隔

便利な高速バスで日田を楽しもう♪

標準所要時間	○日田～天神 1時間28分
	○日田～福岡空港 1時間19分

▲日田市の高速バス(「日田町歩きマップ」より)



北本 将幸
(無党派)

玉名市活性化につながる 旧庁舎跡地活用を！

議員 旧庁舎の解体は、現在も行なわれていないが、今後の計画について問う。

企画経営部長 今年度解体費用の積算を完了し、平成28年6月ごろから約半年間で解体。財源は跡地利用の基本構想を策定し、合併特例債を活用。

議員 旧庁舎の跡地利用については、今後の玉名市活性化において重要な役割がある。現時点での利活用についての計画を問う。

企画経営部長 庁内に検討委員会を立ち上げ基本構想を策定中であり、主に第1保育所の建てかえ及び複合的な子育て支援施設や交流施設の建設、文化センターの改修などを計画している。

スポーツ振興で元気な玉名市を！

議員 玉名市におけるスポーツ推進計画の策定について。

教育部長 平成28年度を目標に実情に即したスポーツ推進計画を策定する。



▲現在も未整備のまま放置されている旧庁舎

議員 現在子供たちの体力低下が懸念されているが、学校教育におけるスポーツ振興に関する取り組みは。

教育部長 体育の授業を中心とした体力向上に取り組んでいる。また、各学校の課題に応じた取り組みを行ない、課題の克服や基礎的な体力向上に努めている。

議員 スポーツ振興における指導者の育成について。

教育部長 小学校部活動の社会体育への移行等における指導者の育成は、市体育協会と連携を図り、スポーツ推進計画策定の中で具体的な施策を協議する。

議員 全国大会などスポーツ大会出場者への助成制度について。

教育部長 中体連主催の大会については、部活動補助金から、交通費を全額支給。それ以外の大会は、全国大会等出場激励金制度で一定額を支給。

新玉名駅駐車場・ 市民会館建設について



福嶋 譲治
(無党派)

議員 新玉名駅の無料駐車場増設予算が計上されている。無計画な増設は駅前開発、発展を阻害するのではないかと懸念している。無料での駐車増加が経済効果に寄与するとは思えない。多くの市民から有料化を望む声を聞く。再考を求める。

建設部長 新玉名駅は、県北20市町村の誘致活動により、新たに設置認可された駅である。県北地域の皆さまの利用促進を図り、今後も無料化を継続する。

議員 市民広場公園に市民会館を建設することに反対である。公園は市民の憩いの場であり、イベントでの利用など十分活用され、絶対必要な空間である。目先のことにとらわれず、今後の玉名の発展を考慮し、建設場所の変更を求める。

企画経営部長 新たに用地を取得するとなると、地権者の税控除の面から、市民会館の設計に制限が及び、建物が



嶋村 徹
(市民クラブ)

鍋地区農地基盤整備と 商業地域活性化について

議員 鍋地区国道501号線沿いの圃場整備が全くとれておらず、農道も狭く、その上、用水・排水路の整備も不十分な状態である。農地保全はとても大切なことであり、農地の基盤整備を行ない、担い手の規模拡大を進めてもらい、その上で、並行して国道501号線沿いを将来に向けて商業施設として活性化を図ってもらいたい。

産業経済部長 国道501号線沿いの農地は約200ヘクタールあり、その大部分が未整備のため、農地活用が十分にできておらず、このままでは、耕作放棄地がふえるのは必然である。本地区の将来を考えると大区画・用排水の分離・農道整備を行ない、担い手による農地の集約を図り、規模拡大が最善策と考える。また商業地としての可能性も十分あるが、インフラ整備の課題もあり、まずは農地整備が第一段階と考え、今後説明会等を開催していく。



▲未整備のままの農地

縮小される可能性が非常に高い。よって、市有地のうち適度な広さを持ち、周辺駐車場の共同利用が可能な市民広場公園であれば、設計への制限を受けず、安価で済み、最も効率的である。

議員 市長はかつて公約の中で現市庁舎が建っている場所について、「水害のおそれがある。庁舎建設には適さない。」と発言されたとの指摘に、「そんなことは言っていない」と発言されたが本当に言っていないのか。自身の発言は重いのと思われる。当時の複数の新聞記事に記載があるが。

市長 新庁舎の建設では、さまざまな議論があった中、最終的にこの場所に決定した。言った言わないという問題よりも、どこが適正であったかということ最终以決定した。



▲市民会館の建設が計画されている市民広場公園

鍋沿岸海岸の観光 潮干狩り場の整備について

議員 岱明町鍋地区は県北唯一の海水浴場、潮干狩り、地引き網がシーズン中県内外から多くの方々を訪れ、にぎわっている。今年はヘドロの堆積がひどかったのかアサリ漁場でも子どもがぬかるみに入り、泥まみれになったと数名の方々から聞いている。玉名市観光潮干狩りのPRもしており、皆さんが楽しく潮干狩りの体験ができるようにアサリ漁場の整備が必要だと思うが。

産業経済部長 有明海東地区水産環境事業による覆砂・みおの堆積物の除去等や、市単独補助事業による稚貝放流・干潟の耕うん等により、環境改善を図り、地元漁協と十分協議しながら、整備方法を検討する。

議員 豊水地区から菊池川にかかる小島橋を通る道路を延長し、中心市街地へ直進できる高架橋の建設計画を国・県に対し要望するには、市の都市計画マスタープランに位置づける必要があるが、玉名市の見解について質問する。

建設部長 平成26年3月に策定した都市計画マスタープランの中では、小島橋からJR鹿児島本線を高架橋でまたぐ建設計画については、高低差もあり駅周辺の道路との取りつけが難しいことや莫大な費用が想定されるなどの課題があり、計画を断念した経緯があるため、具体的なルートについては示していない。しかし、市南部地域から中心市街地への交通アクセス機能の向上については、重点的な方針として都市計画マスタープランの中に位置づけて

小島橋からの道路延長を
都市計画マスタープランに
位置づける



宮田 知美
(市民クラブ)

議員 都市計画マスタープランの位置づけが困難な場合、代替計画や実施時期はどのように考えるか。

建設部長 現在、小島橋から市道松木六田線（松木・六田地区を東西に走る道路）につながる市道について、現地踏査を行ない、ルート選定の検討を行なっている。事業実施については、市道小浜繁根木線の事業完了後、取り組んでいく。



▲小島橋から見た玉名駅方面

旧庁舎跡地・周辺開発を
中心市街地活性化に！



吉田 きとく
(第2市民クラブ)

議員 旧庁舎跡地については市が考えている第1保育所や公園、駐車場だけでは活性化にならない。民地も含めた周辺の総合的構想について、民間を活用協力して考えたかどうか。跡地について議会が承認し、結果的前述したとおりになったら、第2段階として平成26年11月20日答申に沿ったものにしてもらいたい。市の見解を伺いたい。

企画経営部長 現在、旧本庁舎の敷地に加え、隣接して市が所有する文化センターや保育所の敷地を含む土地の整備、これにかかわる施設の再配置や改修に向けた基本構想を本年度中に策定するため、子育て支援課やコミュニティ推進課など、旧庁舎跡地の活用に関係する10人の部課長を委員とする玉名市本庁舎跡地等活用基本構想検討委員会を組織し、検討を進めている。基本構想は、昨年度の玉名市本庁舎跡地等活用検討委員会の答申や、ワークシ



▲旧庁舎跡地の整備を待つ!!

ップなどにより取りまとめられた意見などを十分に尊重して策定し、スケジュールや施設の平面図など、構想の説明に必要な、可能な限りの情報を整理して掲載したいと考えている。

P P P（公と民とが連携して公共サービスを提供する考え方）は、行政サービスを推進する上で重要と認識している。また、P F I（民間の資金とノウハウを活用し、効率的で効果的な公共サービスを提供する手法）の有用性も十分に認めている。

市長 旧本庁舎の跡地やその周辺を含めた土地の整備や開発について、そのタイミングにもよるが、P F Iなどを活用した実効性が十分に認められる、先般の答申に即した計画のご提案であれば、これを検討することは十分に可能であると考えている。

企業誘致の今後は、
考えを問う



松本 憲二
(自友クラブ)

議員 若者の流出を抑制するためにも働く場所を確保する目的として工業団地を整備する計画はあるのか。

産業経済部長 企業誘致における用地の重要性を踏まえ、経済状況の改善の動向や社会情勢の変化を見守りながら、工業団地の整備も視野にいれていく必要があると考えている。

市長 企業誘致に伴う雇用創出については、現在策定中の「玉名市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にも具体的な施策に盛り込むようにしており、その実現に向けて、誘致に直結する用地の重要性は強く感じている。玉名市が今後20年、30年と継続的に発展し、「玉名市に住んでよかった」と将来にわたって思っていたような取り組みについては、社会経済状況や財政面などさまざまな状況を勘案しながら検討を進めたい。

防災行政無線の再整備と
防災体制の強化について



内田 靖信
(自友クラブ)

議員 防災行政無線の再整備の背景は。総務部長 旧市町で整備した施設の老朽化に伴い、4つの防災行政無線を1つに統合し、情報伝達の迅速化を図る。

議員 総事業費と財源内訳は。総務部長 総事業費は約9億円。財源内訳については、95%は合併特例債を充当し、残り5%が一般財源。

議員 デジタル化を図る効果は。総務部長 他の機器と連動を行ない、一元的な操作により文字情報を最大限に活用した多角的な情報提供ができる。

議員 玉名市安心メールの登録件数と受信料は。総務部長 現在の登録数は約2千794件、メールの通信料は1通当たり2円から3円程度の費用が発生する。

議員 国は地震、津波、大雨、暴風、大雪、噴火などの特別警報を「携帯電話」の「緊急速報メール」で配信することとなった。玉名市安心メールの登

新玉名駅駐車場
混雑原因の検証は

議員 新玉名駅駐車場においては、納得できる検証も行なわれていない中で、むやみに多額の費用を用いて駐車場増設を行なうのか。

建設部長 駅利用者に対し、1週間、利用状況調査を実施した経緯はある。現在の駐車場では不足傾向にあり、交流広場や多目的広場を臨時駐車場として開放してきた。混雑を解消するためには、駐車場の絶対数が不足しているため増設を行なう。多額の費用はかかるが、費用対効果は大きいものと考えている。

市長 県北地域の皆さまの利用促進を図るためにも、今後も無料化を継続して、駅利用者が安心して利用できるよう駐車場の増設を行なう。



▲平成20年に玉名市に誘致された企業

録推進を図り、市防災・防犯情報を配信すべきだが。

総務部長 安心メールについては、災害情報の重要な伝達手段の一つとして防災・防犯情報の配信を行なう。また、今後も継続的に関係機関へ登録依頼を行ない、登録の推進を図る。

議員 今後は急速な通信機器の発達・普及により、携帯電話への災害情報などの発信が主流となる。防災行政無線の再整備は当分の間、見合わせるべきだ。

市長 現在ではさまざまな手段で災害情報発信が可能であるが、市民の生命と財産を守るための情報伝達手段としては、防災行政無線により一斉に緊急情報を発信することが一番有効であり、再整備が必要であると考えている。



▲防災無線戸別受信機



徳村 登志郎
(公明党)

高齢者用肺炎球菌ワクチン接種の 対象者への「コール・リコール」について

議員 本市の接種状況、接種対象者中の生活保護世帯の接種状況、今回実施された個別通知（コール）の評価、そして個別再通知（リコール）の検討を問う。

健康福祉部長 10月末の接種率33%と昨年度を上回ることが見込める。また、生活保護世帯の接種率についても同様の傾向であることから、個別通知による周知の効果はあるものと考えられる。個別再通知は、再接種による副反応のおそれも考え、再通知の予定はない。

ロタウイルス予防接種の公費助成について

議員 本市のロタウイルスの認識について、ロタウイルスへの公費助成の考えを問う。

健康福祉部長 このワクチンは、欧州で開発され効果が認められているが、日本ではまだ予防接種法の定期予防接種に位置づけられていない。国はワク

チンの有効性・安全性の評価を現在も審議中であり、市としては、今後の国の審議結果を踏まえ検討していく。

災害リスク低減のためのタイムライン （防災行動計画）策定等について

議員 本市のタイムライン、テック・フォース（緊急災害対策派遣隊）との連携・訓練の実施、そしてマンホールトイレの普及について。

総務部長 災害発生72時間前から災害発生後72時間までの事態状況に応じた対策内容のタイムラインを策定している。テック・フォースとの連携は、各対策会議により最新の情報を共有し、TV会議などの実践訓練を実施している。マンホールトイレは現在整備しておらず、国・県、その他自治体の動向を踏まえ、対応方針を考えていく。



▲今年度から実施された個別通知



近松 恵美子
(無会派)

土地がなくなてどうする 企業誘致！

議員 企業誘致活動に欠かせない、市が紹介している土地に、太陽光パネルが設置されてしまっている。いつからこのような状況になったのか。このような状況になってきていることを知りながら、どうして早く対応しなかったのか。1億円程度の土地は購入できたのでは。企業誘致が進んでいる近隣の市町と玉名市との条件の差は何か。

産業経済部長 6カ所の工場適地では、1カ所で工場が操業したもの、平成24年以降、3カ所で太陽光発電の建設が進んだ。いずれも市の所有地ではないため対応ができない。近隣の市町では、工業団地への立地や学校跡地への積極的な企業誘致が行なわれている。

市長 工業団地は、社会経済の情勢や財政面などあらゆる方面を見きわめて、具体的にする時期を検討する。

まだ進まない！岱明町公民館建設

議員 岱明支所3階には有明広域行政事務組合が入ることになったが、岱明町公民館建設はどうなったのか。岱明ふれあい健康センター併設を考えているのか。岱明ふれあい健康センターは子どもの利用が半減している。子どもの居場所としての利用法を子育て世代の人を交えて検討してもらいたい。

企画経営部長 支所の活用方法が決定したのでこれから岱明町公民館建設の検討段階に移る。岱明ふれあい健康センター施設の一部を共用し、そのほかに必要な公民館機能を併設して建てかえることを最優先に検討したい。

健康福祉部長 岱明ふれあい健康センターの利用促進を図るため、市のホームページで施設情報の提供等を行ない、使い勝手がよく、利用しやすい施設に



▲企業誘致活動用のパンフレット

早急に旧庁舎跡地の整備を！

公共施設等建設特別委員会 平成27年11月17日午前10時から開催
Q、旧庁舎跡地の整備計画は。

A、現在の計画は、保育所、子育て支援施設、公園等の整備を行なう予定。

Q、本庁舎移転のあと、周辺地域は冷えきっている。保育所等の整備で終わるなら、中心市街地の活性化にならないのでは。

A、旧庁舎跡地活用の問題が緊急の課題と認識しており、この課題を済ませたあと、中心市街地全体として考えていく。
Q、保育所の改築等の国の財源面の支援方針は、民営化に特化しており、この機会に、第1保育所の民営化を検討したらどうか。

A、公立保育所の運営方針は、まだ決定していないが、旧庁舎跡地活用に関しては、老朽化している第1保育所の移転先として検討し、子育て支援の方向性について関係課と協議を行ない、計画をしていく。

Q、市民会館の身体障がい者用駐車台数は適正なのか。また、横断歩道に手押し式信号機の設定予定はないのか。

A、熊本県のユニバーサルデザイン指針に準じ計画している。また、信号機は交通量の関係で設置ができない。

Q、博物館北側の境界柵を撤去し、市民会館側と回遊性を持たせては。また、エントランス前に、車進入ロートアリーは設けないのか。

A、境界には擬木フェンスがあり、通り抜けできないが、改修できるか検討する。また、ロータリー設置は考えていない。



▲新市民会館完成イメージ

「通年議会」の新しい仕組みについて学ぶ 議会運営委員会

平成27年10月20日から21日の日程で、大阪府大阪狭山市において議会改革等について行政視察を行なった。

特に本市議会と大阪狭山市議会の議会運営での大きな違いは、大阪狭山市は、平成25年4月1日以降に開く定例会から、議会の会期をおおむね1年間とする「通年議会」として実施されていることである。

この通年議会の実施により、議会が主体となって本会議及び各常任委員会を柔軟に開催できるようになるとともに、緊急の行政課題や災害等の突発的事態が発生した場合にも、速やかに審議を行なうことができるようになったことであった。それぞれの自治体の「標準的な議会運営」と「特徴的な議会運営」を視察することにより、本市議会との違いを知り、今後の議会運営改革に生かし、今後ともさらなる議会の監視機能の強化、議会運営の活性化など、一層の充実に取り組んでいく。

利用者ニーズの的確な把握を！ 公共施設等建設特別委員会

平成27年10月14日から16日にかけて、大阪府門真市、高槻市、柏原市を訪問。市民ホール・サッカー場を視察した。門真市の市民文化会館ルミエールホールは、京阪本線古川橋駅の近くに位置している。大ホール、小ホールとも約7割前後の稼働率を誇り、歌謡コンサートを始め多くの自主文化事業を実施し、多数の来場者があつている。



▲柏原市での視察風景

高槻市の総合スポーツセンター陸上競技場は第四種公認で、400メートルトラック内天然芝フィールドは、サッカー、ラグビー等に使われている。また、隣接する青少年運動広場は全面人工芝で、サッカー、ラグビー練習、グラウンドゴルフ等に使用され、広く市民に愛用されている。

柏原市の市民文化会館リビエールホールは、市庁舎の隣に位置している。大ホール、小ホールとも3割前後の稼働率で、よしもと芸人の落語を初め、多くの自主文化事業を実施し、年間13万人以上の来場者があつている。

本市も今回の視察を参考に、利用者ニーズを十分に把握し、ターゲットをよく絞り込んで計画していくことが文化・スポーツの発展につながると実感した。

特別委員会委員の紹介

（◎は委員長 ○は副委員長 敬称略）

◆公共施設等建設特別委員会 （定数12名）

- ◎福岡 譲治 ○松本 憲二
多田 限啓二 西川 裕文
嶋村 徹 江田 計司
前田 正治 作本 幸男
森川 和博 高村 四郎
中尾 嘉男 竹下 幸治
- ◆議会報編集特別委員会
（定数8名）
◎西川 裕文 ○城戸 淳
北本 将幸 多田 限啓二
松本 憲二 徳村 登志郎
田中 英雄 宮田 知美

3月定例会予定

2月19日	金	議会運営委員会
25日	木	定例会開会
3月7日	月	一般質問
8日	火	一般質問
9日	水	一般質問
10日	木	総務委員会
14日	月	総務委員会
15日	火	建設経済委員会
16日	水	建設経済委員会
17日	木	文教厚生委員会
18日	金	文教厚生委員会
25日	金	採決 定例会閉会

※都合により変更になることがあります。

今回は「子育てしやすいまちに」というテーマです。玉名市在住で、母子保健推進員として頑張っておられる4名の方に、「ご自身の玉名市で子育てをして感じたこと」、「これからの子育て環境に望むこと」などのお声をいただきました。

お忙しい中に、ご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。

母親が安心して 子育てできるまちに



玉名自治区 中原智佳子
なかはら ちかこ

私は、母子保健推進員として、妊婦さんや3カ月の赤ちゃんがいるご家庭を訪問しています。働いているお母さん方が多く、共通の心配事は帰後の預け先です。希望する

園に入れず自宅から離れた所に通わせたり、空きができるまで一時保育として預けたりするなど、ご家庭の負担になつていくケースも時折耳にします。共働き家庭の増加、玉名市街への人口の集中という実情を踏まえ、保育園をはじめとした預け先の増加、拡張を願います。そうすれば、きつとお母さん方が安心して仕事と子育てを両立することができ、より子育てしやすいまちになると思います。

ひとりじゃない 子育て



横島自治区 畠本涼子
はたもと りょうこ

男4人の母です。上は小3、下は10カ月。毎日があつという間です。広島から嫁いで10年。最初は心配でした。横島は、人々の関わりが密で、子育てしやすい町だと

感じています。顔見知りだと必ず声をかけてくれますし、知らない時も聞いてくれます。そんな町で今は「ひとりじゃない子育て」をしています。気がします！ただ、子育て中はどうしても家にこもりがちです。いざ出ようとしても、お家の事があり実際は難しい。横島内にいつでも気軽に出来る場所があると、子育てがぐっと「楽」に近づくのではないかと思います。

子育てしやすいまちに

すべての母親に 子育て支援を



岱明自治区 岩崎有子
いわさき ゆうこ

自分の育児を振り返ると、本当に手探り状態。以前は母子手帳のページをめくるたびに行われていた赤ちゃん検診や健康相談。順調に育っていることを確認して

は安堵。またそこで出会ったママたちと共に子育ての大変さを分かち合い、子どものかわいさを見守りあいながら「親子で育ちあうこと」を実感してきました。検診の場がすべてのお母さんが出てくる絶好の子育て支援の場。検診や健康相談の場を以前のように定期的に決め、細やかに行えば育児不安から救われる母親は多いのではと思います。

親子で ふれあう機会を



天水自治区 坂本静香
さかもと しずか

近年、女性の社会進出に伴い少子化が進み、大きな問題となっています。子育てをする女性が働く環境を整えることは不可欠です。このような時代だからこそ親子のコミュニ

ニケーション不足が深刻化していくのではないかと不安に思います。そこで私は、誰もが気軽に参加できる「親子スポーツ教室」を開き、簡単な運動で親子がふれあう機会が増えるといいなあと考えました。子どもたちが体を動かす楽しさを覚えると体力増進につながり心身ともに発達できると思つたからです。子育ては楽しい！と皆が思えるまちづくりの実現がこれからの課題です。

編集後記

今年も、市民の皆さまにとつて、より良い一年になりますことを衷心より御祈念申し上げます。

市議会議員の選挙より丸2年が経過した。今回の定例会においては、新議長・副議長が誕生し、また、3常任委員会、議会運営委員会と2特別委員会の委員構成も変わり、これからの2年間で新しい議会体制で臨むことになる。

今回、議会報編集特別委員長に選任され、責任の重大さを感じる中、これからも、より詳細で、明確な議会報告を市民の皆さまにお届けできるよう、委員一丸となつて取り組んでいく。

議会報編集特別委員会
委員長 西川 裕文

☆表紙の題字

「市議会だより」は、



大野小学校 3年
はまさき ゆな
濱崎結菜さんの作品です。

☆ホームページのアクセスは、検索画面で [玉名市議会](#) | [検索](#) を入力してクリック!